

令和3年5月26日

令和3年度 第1回 富岡小学校学校運営協議会

15:30～16:40 (図書室)

<会議議事録>

1 開会の挨拶 校長 石田 浩久

- ・コロナ禍の中、5月23日に体育大会を無事終えた。今年度も感染症対策を行いながら、様々な教育活動を展開していきたい。また、今年度から始まったGIGAスクールの取組で一人一台のタブレットが配当された。これから活用していく上で、IDやログインパスワードの設定が各学年で始まった。設定時にトラブルがあると、対応が大変で担任は苦勞している。しかし、児童は学習に意欲的で楽しみにしている様子が見受けられる。
- ・新しく学校運営協議委員になられた方もいらっしゃるので、「学校運営協議会」、「地域青少年育成会議」等の説明をし、当事者として協議し、行動していくことを確認し合った。

2 自己紹介 【参加者11人(委員9人、教頭、教務主任)】

3 本年度の学校経営について

資料をもとに説明

- ① 令和3年度の学校運営方針・グランドデザイン (校長)
- ② 令和3年度 児童の実態 (教務)
- ③ 学校評価計画 (教頭)
- ④ いじめ防止基本方針 (教頭)
- ⑤ 特別支援教育全体計画 (教頭)
- ⑥ 年間行事予定 (教務)
- ⑦ みらい学習の計画 (教頭)

4 協議

<みらい学習>

- ・みらい学習は、あるるん村等、地域のお店を積極的に活用するとよい。保護者や地域の方ともつながりがある。
- ・児童に福祉の学習を積極的に行ってほしい。地域の福祉団体(新道みつわ会)とも連携するとよい。

<読書活動>

- ・小学校が読書に力を入れていると聞いたので、保育園でも積極的な取組を始めたところである。
- ・幼保・小と連携がとれている。今年度の1年生も朝読書で本を静かに読んでいる。
- ・学校で読書週間があるのが有難い。家で読書をする機会が増えるので続けてほしい。

<GIGA スクール>

- ・タブレットを家に持ち帰って、落としたり、水をこぼしたりして壊してしまうことが心配である。家庭でポータブルゲームなどをしているときに、とても雑な使い方をしていることがあるので、やはり心配である。
- ・学校で使用するタブレットを家庭に持ち帰ること今はないが、今後は持ち帰ることも視野に入れていく。タブレットは、通常通り使用するなら、落としてしまったり、故障してしまったりすることは問題はない。弁償させることもないので、たくさん触れることが大事。
- ・学習参観時等に親子で一緒に iPad に触れてみるのもよい。

<学校支援>

- ・GIGA スクールで人手がほしいなら、地域の方に声を掛けてみるのもよい。
- ・学校で様々な要望があれば、町内会や地域に声を届けてほしい。いくらでも協力はする。
- ・プール監視やスキー指導は参加できる。
- ・児童の通学路を地域の方が知っていることが、防犯や交通安全につながる。

<あいさつ>

- ・学校に来ると児童が元気よく挨拶をしてくれる。以前より挨拶はよくなっているように思う。
- ・継続して取り組んでいるので、成果が表れ始めている。学校はもちろん、家庭や地域でも取り組んでいくことでより定着できる。

5 閉会の挨拶 後援会長 横山 明夫

- ・コロナ禍の中、学校は感染症対策をしながらの教育活動は大変だと思う。それでも校長先生をはじめとして工夫して取り組んでいることに敬意を表したい。今後、いろいろなことが起こってくる可能性がある。学校運営委員会、地域、保護者も含めて、学校や児童のために協力していきたいと思う。